

仲が良いほどケンカする？

総合人間学部 1 回生 中舛理玖

1. ケンカする二人

のび太とドラえもん。突然ですが、この二人の関係とは何なのでしょう。友人？ 家族？ 居候とその家の子ども？ それともペットと家族？

筆者はその関係について二人の「喧嘩」という視点から考えてみます。仲が良い二人だからこそ、彼らの喧嘩には重要なものが隠れていると思うのです。

2. ケンカって何だ？

そもそも二人はどのくらい喧嘩をしているのでしょうか。まず筆者はその回数を数えてみようとしたのですが、最初に定義を定めないとカウントは非常に困難となります。そこで筆者は、喧嘩とは「のび太とドラえもんが互いに怒りを向けあい、口論または取っ組み合いをしている状態」のことだと仮に定義しました。つまり、一方的に片方が怒り、片方は謝っている、などの状況は含めないということです。

3. 五つのケンカのパターン

以上の定義から実際にてんとう虫コミックス「ドラえもん」（以下てんコミ）全45巻を調べてみると……喧嘩の回数はおよそ30回（注1）でした。これが多いか少ないかはおいておくとして、二人がちょくちょく喧嘩していることは確かなようです。

それではこれらを分類し、分析していきたいと思います。どういった状況・理由で行われているか、これをパターン化したところ、以下の5種類に分類できました。

1. 話が喧嘩で始まるパターン
2. 道具を使う内に喧嘩になるパターン
3. 暴言が原因のパターン
4. オチとしてのパターン
5. その他

（注2）

1のパターンで、“話が喧嘩で始まる”とは、つまり導入が喧嘩によってなされているということです。その後の展開としては、喧嘩の原因を道具で解決したり、のび太がひとりで物事をこなしたりすることが多く、たとえば前者は「タタミのたん

ぼ」(てんコミ2巻(以下○巻))や「半分の半分のまた半分…」(42巻)などが、そして後者は「超リアル・ジオラマ作戦」(32巻)や、「ワ」の字で空をいく」(34巻)などが挙げられます。特に後者は、のび太がドラえもんに頼り切りにならないで、自力で(道具は使いますが)解決するため、非常にのび太の自立心を示唆したものとなっていると考えられます。

2のパターンは、「のび太のスペースシャトル」(25巻)や、「キンシひょうしき」(27巻)などに代表され、道具を使いたずらをするのび太と、それを諷めるドラえもんという形で表されることが多く見られます。

3のパターンは、筆者が想定したよりも大分少なく、「ねむりの天才のび太」(30巻)などの少数しかありませんでした。「ドラえもん」といえば、のび太に対する暴言、というイメージが強いにもかかわらず、このような結果が出た理由を考えてみると、そもそもの喧嘩の定義に問題があったように思えます。最初に、喧嘩とは“互いに”怒りを向けていること、と決めました。そうすると、ドラえもんの暴言でのび太がいじけることがあっても、たいていドラえもんに悪意はなく、喧嘩とはいえないのです。つまり彼らは互いに軽口をたたき合える仲であり、それが元で喧嘩に発展することは少ないということです。

4は、右のコマ(「人間貯金箱製造機」40巻)のように、よくある喧嘩オチのパターンです。ギャグマンガとしては、よくある表現のひとつでしょう。「シンガーソングライター」(16巻)や、「男は決心!」(43巻)などがあります。

以上のパターンの中では、1と4が最も多いので、「ドラえもん」においてのふたりの喧嘩は、物語の導入やオチとして使われる(=話を進める要素のひとつ)ケースが多いことがわかります。よって、これらの喧嘩は軽く扱われがちですが、中には喧嘩そのものがクローズアップされた話もあります。それが、「シヨンボリ、ドラえもん」(24巻)です。



暴言を吐くのび太 「台風ト

ラップと風蔵庫」(40巻)



4. 「ションボリ、ドラえもん」

出だしは二人の喧嘩から始まります。ドラえもんの出す道具に文句をつけるのび太と、使い方が悪いとするドラえもん。その様子を未来から見ていたセワシは、試しに、ドラえもんの代わりに、ドラミをのび太の元に派遣することにします。ドラえもんとは違って、のび太自身の力でのび太を“しっかりさせる”ドラミ。ドラミは家事も万能でママの受けもよく、ドラえもんの頃とは違い、のび太もいきいきし始めます。その成果を見たセワシは、本格的にのび太の世話をドラミと交代しないかと、ドラえもんにもちかけます。のび太のためを思って、了承するドラえもん。しかし、そこへ現れたのび太は、猛反対して、ドラえもんに泣きつきます。「これからはということ聞くよ。昼寝しない！ 宿題する！ だから！ お願いだから！」。こうして、ドラえもんは結局のび太のところに残ることになります。

「ドラえもん」の感動話の中では、かなりの上位にくるであろうこの話。読んだことがない人は、ぜひごらんいただきたいと思います。特に「いや～うれしいな。これでやっと楽ができる」と強がる次のコマで、ドラえもんが涙目になっているシーン。ここには胸を打たれるに違いありません。

さて、この話はやはりパターン1に該当するのですが、喧嘩が持続し、ただの小競り合いで終わらないというところが他と異なっています。ドラえもんがいることが、のび太にとって本当に役に立っているのか、そこが掘り下げられた話であり、結局のび太は心の支えとしてドラミではなくドラえもんを選びました。

5. 変わる二人

「ドラえもん」の連載は1970年からおよそ20年（注3）続きましたが、二人はずっと同じ関係だったというわけではありません。作品を通して、ドラえもんがのび太の味方であることは変わらないのですが、そのありかたは少しずつ変化していきます。

連載初期、ドラえもんはかなり感情的で「のろいのカメラ」（注4）のように、のび太がいじめられるとすぐに激怒するような激しい性格でした。よって、のび太との幼稚な喧嘩も起こりました（注5）。中期になるとその性格がだんだん軟化しますが、にもかかわらずのび太との喧嘩が増えます。先述の「ションボリ、ドラえもん」もそうですし、「ハツメイカーで大発明」（30巻）など、ドラえもんに甘えるのび太と、それをたしなめるドラえもんとの対立が多くなるのです（注6）。「右か左か人生コース」（42巻）のように、怠けるのび太を正しい方向に導こうとするドラえもんの姿がよく見られるのもこの頃です。しかし、後期になるとオチとしての喧嘩は

残りますが、真剣な喧嘩は影をひそめていきます。

初期のドラえもんは、のび太にとっての絶対的な味方として描かれていました。しかし、長くのび太と暮らすうちに、ドラえもんは真剣にのび太の将来を考え始めます。本気で思うがゆえに喧嘩をするのです。そうした末に、うまく折り合いをつけて、甘やかしすぎず、厳しすぎずという方針に変化していったので、喧嘩は減少したのかもしれませんが（言いかえれば、藤子先生がそのような考え方に变化したということです。それは、PTAなどからのバッシングを受けて生まれた心境の変化とも考えられます）。月日が経つにつれ、二人は互いを理解し、受け入れるようになりました。なにしろ、のび太のテストの9回連続零点回避をささやかに祝いあうほどにまでなるのですから（注7）。

6. やっぱり二人の関係は

世話をする側、される側という関係から、幾度もの小競り合いを経て、二人は仲を深めていきました。「ションボリ、ドラえもん」でのび太は言います。「ぼくが悪いんだよ、かってに（道具を）使うからなんだよ。」——いつまでも、怠け癖が直らないのび太も、頭では理解するようになったのです。このままではいけない、と。それを理解させたという点で、ドラえもんはのび太を成長させることに充分貢献したと言えるはずです。さらに、本当にのび太のためになることを模索するようになり、ドラえもんも喧嘩を経て確実に成長していると考えられます。互いに影響し合って成長し、心の支えとなる二人。まさに、親友という名にふさわしい間柄です。

注

(1) 喧嘩と言えるか微妙なものも多く、判断は筆者の主観に基づいているため、数字は絶対的なものではない。

(2) 内訳を次ページの表に記す（タタミのたんぼなど、重複するものもある）

(3) 大長編の連載は含めない

(4) 1970年小学三年生4月号

(5) 「タタミのたんぼ」（1974年小学四年生一月号）、「ウルトラミキサー」（1972年小学二年生六月号）など

(6) 「ションボリ、ドラえもん」（1981年小学三年生4月号）、「ハツメイカーで大発明」（1981年小学三年生10月号）

(7) 「もぐれ！ハマグリパック」（1990年小学三年生6月号）より

喧嘩のパターン	タイトル	巻数
パターン 1	タタミのたんぼ	2
	見たままスコープ	8
	大むかし漂流記	17
	出前電話	19
	ションボリ、ドラえもん	24
	ハツメイカーで大発明	30
	「ワ」の字で空をいく	34
	悪魔のイジワール	35
	世界の昆虫を集めよう	41
	半分の半分のまた半分…	42
パターン 2	行け！ノビタマン	21
	のび太のスペースシャトル	25
	キンシひょうしき	27
	連想式推理虫めがね	32
	酒の泳ぐ川	36
パターン 2	かぐやロボット	37
	台風トラップと風蔵庫	40
パターン 3	ねむりの天才のび太	30
	台風トラップと風蔵庫	40
パターン 4	タタミのたんぼ	2
	ウルトラミキサー	7
	のび太の恐竜	10
	シンガーソングライター	16
	行け！ノビタマン	21
	平和アンテナ	25
	人間貯金箱製造機	40
	深海潜水艇たった二百円！！	42
男は決心！	43	
パターン 5	友だちの輪	38
	またもジャイアンコンサート	38
	ドラえもんが重病に？	45